



教育長
鶴岡 克彦

学校現場において、新型コロナウイルスの5類移行に伴いほぼ全ての行事が以前のように戻りつつあり、子どもたちの笑顔が見える機会が増えたことをとても嬉しく思っています。ただ、コロナ禍前と同様に全て戻すのではなく、その経験を踏まえ、工夫改善してきた様々な取組みとミックスさせ、さらに進化、発展させられるような教育実践を進めてまいります。

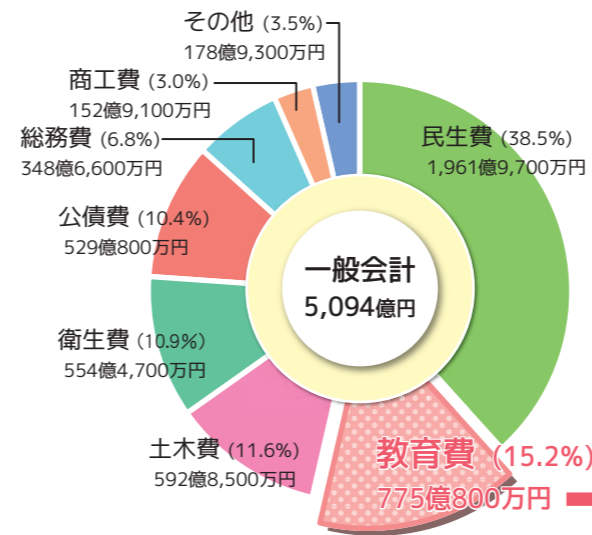
まず、安全・安心な学習環境を確保するため、老朽化した学習用机椅子を計画的に更新するとともに、学校施設への不法侵入を抑止するために防犯カメラの設置を進めます。さらに、教職員の資質能力の向上を図るため、新たな研修体制を構築するとともに、より専門性の高い指導を行います。

また、少子化が進む中、子どもたちが将来にわたりスポーツや文化芸術活動に親しむことができる環境を整えるために部活動の地域移行に向けた、地域クラブ活動の実証事業の実施校を拡充します。

さらに、保護者の就労状況等にかかわらず、希望するすべての子どもたちに安全・安心な居場所と多様な体験・活動の機会を提供するため、アフタースクールのさらなる拡充を図り、4月から新たに10校に開設します。

今後も、子どもたちや保護者の皆様、地域の方々、教職員の思いを受け止め、楽しく安心して通える学校づくりを進めてまいりますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年度 千葉市一般会計予算と教育費予算の内訳



■教育費 775億800万円 ※対前年度12.2%増

教育総務費 109億4,900万円(14.1%)

小学校費 301億400万円(38.9%)

中学校費 193億6,500万円(25.0%)

高等学校費 22億900万円(2.8%)

特別支援学校費 19億6,600万円(2.5%)

社会教育費 71億9,100万円(9.3%)

保健体育費 57億2,400万円(7.4%)

主な使い道
教職員の人件費、学校など施設の改修費・管理運営費、学校給食関係費、学校備品の購入費など

問い合わせ 総務課 TEL 043-245-3017

新規

研修受講履歴記録システム及び教員研修プラットフォーム導入

教職員の資質能力の向上を図るため、研修受講履歴記録システム及び教員研修プラットフォームを導入し、多様な研修機会を確保します。

拡充

家庭訪問カウンセラーの活用

不登校などの諸問題解決に向けた相談機能の充実を図るため、家庭訪問カウンセラーを増員します。



拡充

地域クラブ活動推進

少子化の中でも、将来にわたり子どもたちがスポーツ・文化芸術に継続して親しむことができるよう、持続可能なスポーツ・文化芸術環境を整備し、多様な活動機会を確保します。



拡充

学習用机椅子更新

小中学校の普通教室で使用している老朽化した学習用机椅子を計画的に更新します。



改修前



改修後



学校施設的环境整備

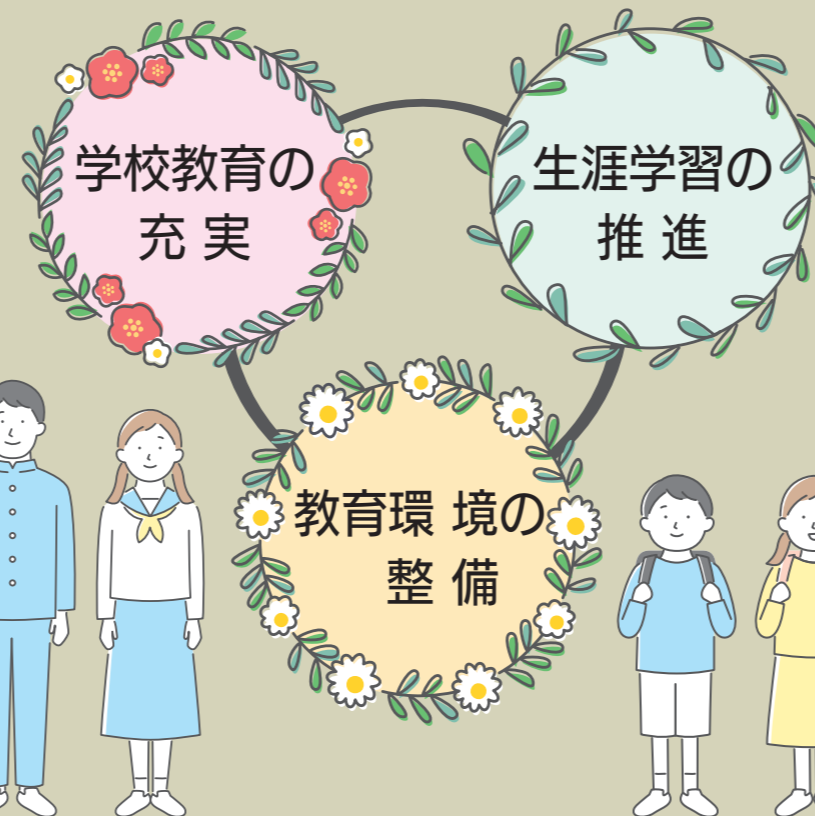
安全・安心な教育環境を確保するとともに、建物の長寿命化を図るため、老朽化した学校の大規模改造、外部改修を実施します。

令和6年度 教育関係の主な事業

令和6年度予算に盛り込んだ教育関係の主な事業について、新規・拡充事業を中心にご紹介します。

新規 新規事業または新規の取組みを含む事業

拡充 事業の対象や数量など内容を広げる事業



新規

千城台公民館・若葉図書館再整備事業

老朽化が著しい千城台公民館・若葉図書館を、千城台南小学校跡地に地域拠点及び避難所機能を強化した複合施設として再整備します。

新規

アフタースクール 医療的ケア体制確保

医療的ケアを要する児童を受け入れるため、アフタースクールへの看護師派遣の体制を確保します。



拡充

特別史跡加曾利貝塚の魅力向上

新博物館整備の取組みと合わせ、史跡の環境整備や発掘調査をはじめとした縄文文化調査研究を進めます。



拡充

郷土博物館の充実

千葉開府900年に向けて、千葉氏をはじめとする郷土の歴史を学ぶことができる拠点とするため、展示をリニューアルします。



郷土博物館展示リニューアルイメージ図

拡充

電子書籍サービス

デジタル社会に対応した学校の読書活動などを支援するため、図書館が実施している電子書籍サービスの学校向けコンテンツを充実します。

